



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月8日

上場会社名 高島株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8007 URL http://www.tak.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高島 幸一  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理ユニットマネージャー (氏名) 齋藤 寛吾 TEL 03-5217-7297  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

百万円未満切捨て

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	21,380	6.3	335	51.6	336	△4.7	204	△27.1
2019年3月期第1四半期	20,118	2.0	221	5.9	353	19.2	281	32.3

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 52百万円 (20.6%) 2019年3月期第1四半期 43百万円 (△90.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	45.56	—
2019年3月期第1四半期	62.50	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	43,921	15,790	36.0	3,512.64
2019年3月期	44,736	16,099	36.0	3,581.19

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 15,790百万円 2019年3月期 16,099百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	95,000	6.1	1,900	13.0	2,000	7.7	1,400	24.7	311.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

年次での業績管理を行っておりますので、通期業績予想のみを開示しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	4,564,573株	2019年3月期	4,564,573株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	69,229株	2019年3月期	69,079株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	4,495,438株	2019年3月期1Q	4,496,326株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定にあたり控除する自己株式数には、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2019年4月1日から2019年6月30日)におけるわが国の経済環境は、雇用・所得環境の改善が続かなかで、各種政策の効果もあって、景気は緩やかな回復基調が続くことが期待されています。一方で、通商問題の動向が世界経済に与える影響に一層注意するとともに、中国経済の先行き、海外経済の動向と政策に関する不確実性、金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある状況となっております。

当事業に関連する市場のうち、建設関連市場、電子機器関連市場は引続き堅調な動きとなっております。一方で、太陽エネルギー関連市場は、固定買取価格の引き下げなどの影響により、当第1四半期連結累計期間は低調に推移しております。またアパレル市場も低調に推移いたしました。

このような環境の下、当社グループでは各分野において売上確保を図り、全体として売上が増加となり、営業利益も増加しました。一方、円高による為替差損が発生した結果、経常利益は減少しました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、当社連結子会社小野産業株式会社における2019年1月の火災事故からの復旧過程で当期に発生した費用計上の影響により減少いたしました。

この結果、当社グループにおける売上高は、21,380百万円(前年同四半期6.3%増)、営業利益は335百万円(同51.6%増)、経常利益は336百万円(同4.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は204百万円(同27.1%減)となりました。

なお、火災事故による損害及び事故関連費用については、損害保険を付保しておりますが、当該損害に係る保険金の受取額は現時点で確定していないため、当第1四半期連結累計期間では計上しておりません。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ① 建材

建設資材関連分野におきまして、市場が堅調に推移しており前年を上回る売上を確保いたしました。太陽エネルギー関連分野は、産業用では売上が増加したものの、住宅用が市場の落ち込みに伴い売上が減少したため、全体としては減少いたしました。

太陽エネルギー関連分野での売上減少を建設資材関連分野での売上増加にて賄い、建材セグメント全体としてはセグメント売上が増加し、セグメント利益は大幅に増加となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、12,369百万円(同6.2%増)、セグメント利益は159百万円(同56.2%増)となりました。

#### ② 産業資材

繊維関連分野におきまして、アパレル市場の低迷により売上が減少しましたが、電子部品関連分野、樹脂関連分野にて堅調な市場需要を取り込むことにより、売上が増加しました。繊維関連分野での売上減少を電子部品関連分野、樹脂関連分野での売上増加にて賄い、産業資材セグメント全体ではセグメント売上が増加し、セグメント利益は大幅に増加となりました。

この結果、当セグメントの売上高は8,935百万円(同6.5%増)、セグメント利益は142百万円(同111.6%増)となりました。

#### ③ 賃貸不動産

昨年度実施した保有賃貸不動産の売却の影響などにより、売上、セグメント利益ともに減少となりました。

この結果、当セグメントの売上高は75百万円(同13.7%減)、セグメント利益は34百万円(同34.2%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末は、流動資産は33,852百万円（前連結会計年度末比2.0%減）となりました。主な要因は、商品及び製品が629百万円増加し、一方で、回収が進んだことにより受取手形及び売掛金が1,461百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は10,068百万円（同1.2%減）となりました。主な要因は、有形固定資産が67百万円増加し、一方で、時価の下落等により投資有価証券が189百万円減少したこと等によるものであります。

流動負債は25,655百万円（同2.1%減）となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が285百万円増加し、一方で、未払法人税等が542百万円、賞与引当金が176百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定負債は2,474百万円（同1.5%増）となりました。主な要因は、固定負債のその他が50百万円増加したこと等によるものであります。

純資産合計は15,790百万円（同1.9%減）となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が204百万円増加し、一方で、配当金の支払により利益剰余金が361百万円、時価の下落等によりその他有価証券評価差額金が121百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2019年5月9日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました2020年3月期通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,077	3,174
受取手形及び売掛金	26,284	24,823
商品及び製品	3,650	4,280
仕掛品	99	97
原材料及び貯蔵品	818	798
未成工事支出金	409	408
その他	278	336
貸倒引当金	△69	△67
流動資産合計	34,549	33,852
固定資産		
有形固定資産	5,001	5,068
無形固定資産	84	82
投資その他の資産		
投資有価証券	3,400	3,211
退職給付に係る資産	213	216
その他	1,531	1,534
貸倒引当金	△44	△45
投資その他の資産合計	5,101	4,917
固定資産合計	10,187	10,068
資産合計	44,736	43,921

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,373	20,659
短期借入金	3,482	3,382
未払法人税等	599	56
賞与引当金	420	243
役員賞与引当金	28	11
その他	1,294	1,301
流動負債合計	26,199	25,655
固定負債		
長期借入金	50	40
退職給付に係る負債	81	77
その他	2,306	2,357
固定負債合計	2,438	2,474
負債合計	28,637	28,130
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,801	3,801
資本剰余金	1,825	1,825
利益剰余金	8,984	8,828
自己株式	△129	△129
株主資本合計	14,482	14,325
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,003	881
土地再評価差額金	603	603
為替換算調整勘定	△93	△116
退職給付に係る調整累計額	104	96
その他の包括利益累計額合計	1,617	1,465
純資産合計	16,099	15,790
負債純資産合計	44,736	43,921

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	20,118	21,380
売上原価	18,256	19,349
売上総利益	1,862	2,031
販売費及び一般管理費	1,640	1,695
営業利益	221	335
営業外収益		
受取利息	9	10
受取配当金	46	49
為替差益	75	—
貸倒引当金戻入額	2	0
その他	12	14
営業外収益合計	146	74
営業外費用		
支払利息	12	22
為替差損	—	45
持分法による投資損失	1	4
その他	0	1
営業外費用合計	15	74
経常利益	353	336
特別利益		
保険差益	6	1
特別利益合計	6	1
特別損失		
関係会社株式売却損	—	3
火災損失	—	29
特別損失合計	—	33
税金等調整前四半期純利益	359	304
法人税、住民税及び事業税	64	34
法人税等調整額	13	65
法人税等合計	78	99
四半期純利益	281	204
親会社株主に帰属する四半期純利益	281	204



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	281	204
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△159	△121
為替換算調整勘定	△69	△22
退職給付に係る調整額	△7	△8
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	△237	△152
四半期包括利益	43	52
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	43	52
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(役員向け株式交付信託について)

当社は、当社の持続的な成長と企業価値向上に貢献する意識を高めることを目的として、当社取締役（社外取締役及び監査等委員を除く。以下同じ。）を対象として業績連動型株式報酬制度「役員向け株式交付信託」を導入しております。

(1) 取引の概要

本制度は、当社が金銭を拠出することにより設定する信託が当社株式を取得し、業績に応じて当社が各取締役に付与するポイントの数に相当する数の当社株式が本信託を通じて各取締役に交付されるという業績連動型の株式報酬制度であります。業績の指標としては「親会社株主に帰属する当期純利益」を使用することとします。なお、取締役が当社株式の交付を受ける時期は、原則として取締役の退任時といたします。

(2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は前連結会計年度28百万円、18千株、当第1四半期連結会計期間28百万円、18千株であります。

(火災損失について)

当第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書で計上している火災損失は、当社連結子会社小野産業株式会社において、2019年1月の火災事故からの復旧過程で当期に発生した費用であります。

火災事故による損害及び事故関連費用については、損害保険を付保しておりますが、当該損害に係る保険金の受取額は確定していないため、当第1四半期連結累計期間では計上しておりません。

(セグメント情報)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	建材	産業資材	賃貸不動産			
売上高						
外部顧客への売上高	11,642	8,388	87	20,118	—	20,118
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	2	2	△2	—
計	11,642	8,388	89	20,120	△2	20,118
セグメント利益	101	67	52	221	—	221

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	建材	産業資材	賃貸不動産			
売上高						
外部顧客への売上高	12,369	8,935	75	21,380	—	21,380
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	7	7	△7	—
計	12,369	8,935	82	21,387	△7	21,380
セグメント利益	159	142	34	335	—	335

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。